

第51回 エフエム伊東 番組審議委員会			議事録
会議場所		日時	令和2年4月中旬～5月初旬
回答者	稲葉雅之・土屋由美子・片山清香・平山智香子・小川嘉洋、各委員		
<p>*今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、審議委員会を開催せず、書面にてご意見をいただきました。</p> <p>【意見】</p> <p>《FM放送の機能とコロナ禍の今求められる役割》</p> <p>●情報機能として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウイルス特性 ・感染者の拡大の実態 ・国や市政のメッセージ ・医療機関 ・マスクや薬剤等の供給、市場実態 ・イベント中止等 <p>テレビ・ネットや大手マスコミと共存して選ばれるためには、タイムリーでローカルな内容を中心としつつ、一般的な情報も少量入れることにより、1局のみで充分満足な情報媒体として期待されたい</p> <p>●娯楽提供機能として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こんな時に不謹慎な！」等と考えず、人を癒し、勇気づけ、リフレッシュさせる大切な機能として、音楽やお笑いも堂々と放送してよいと思う <p>●社会統制（平和維持）機能として</p> <p>《リスナーを増やすには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生活の中でラジオを聴く環境に合わせた番組編成 ●時間帯によってターゲットを絞り込み ●自動選曲に引っかかる、太い受信が欲しい (特定の局にこだわらないリスナーや観光客運転手に対して) ●市役所・商店街・スーパーマーケットなどで流す 			
(1)			

《聴きたい番組》

- 専門家のレアでまじめな時事番組
- 夕食の献立に役立つ簡単レシピなど生活に近いもの
- 幼児・小学生の就寝時間に合わせた、母子のための読み聞かせ
(ラジオを聴きながら眠ってもらう)
- ラジオ体操 (* 現在放送中)
- 伊東の花便り (伊東の花の歴史など)
- 今日は何の日、伊東版
- 市内の隠れた名店を紹介
(昔はこんな店があったなども面白い)

《問題点》

- 難聴地域が広い
(運転中聴きたいが、難聴地域があり、番組の途中で聴けなくなる)
- エフエム伊東を知ってはいるが、聴いていない人が多い

《その他のご意見》

- 規模・予算と比較すると、本来的な機能に対してよく考えられ
出演者の質も高く、番組が上手に作られている
週間の構成バランスも工夫されている
- 新番組など積極的な取り組みに感心している
- 引き続き、リスナーに愛される「なぎさステーション」であるよう期待している

《FM放送の機能とコロナ禍の今求められる役割》

●情報機能として

- ・厚生労働省からのコメントを各番組で放送。
また、全パーソナリティの声で、ポイント項目を収録し、スポットで放送。
- ・伊東市メールマガジン・HPの情報を、随時（必要に応じては即時）放送。
- ・伊東市医師会より協力いただき、レギュラー番組の他、PCR検査についての臨時特番を放送。
- ・伊東市のイベントについては、決定次第放送。

伊東市や厚生労働省の公式の発表の他、リスナーに役立つ、身近な情報も取り入れてお知らせしています。

●娯楽提供機能として

- ・心が休まる・癒される・元気になる、といった楽曲を選曲しています。
- ・伊東出身のお笑いタレントの新番組を開始。

《リスナーを増やすには》

- ・市役所・商店街・スーパーなどに、放送可能か交渉します。
- ・時間帯・ラジオを聴く環境に合わせた番組編成については、
夕方の「ドライビングナビ」が現在30分のため、情報等が限られてしまうので、
放送時間も含め検討します。

(3)

第51回 エフエム伊東 番組審議委員会

議事録

《聴きたい番組》

- ・ご意見を参考に、今後の番組改編時に検討します。

《問題点》

- ・ 難聴地域解消については、来年度に延期となった、エフエム設備整備事業内で、送信所移転と中継所設置で、相当程度解消できる予定です。
- ・ リスナーを増やすため、番組の充実とSNSでの発信などに力を入れていきます。

《終わりに》

番組審議委員会の皆様には、お忙しい中、貴重なご意見をいただきました。

リスナーの皆様の生活に役立つ放送局として、これからもスタッフ一同、心を一つに、愛される放送局を目指し、真摯に取り組んでまいります。

以 上

なお、この内容は番組審議委員に郵送すると共に、自社ホームページ（URL）への掲載、事務所への備置きをします。